

高等教育セミナーライブDVDシリーズⅡ

●発行 2013年5月25日  
●体裁 講義DVD(3枚組)4時間38分  
テキスト&スライドA4判67頁

2学期6区分・3学期・4学期制の新・教学運営――

# 学事暦の再構築と 教育・履修システムの進化(改題)



～柔軟なアカデミック・カレンダーの再構築/論点整理と合意形成～

講師 白井 俊・清水 一彦・日比谷潤子・坂本 明雄

設置基準(授業期間)改正の趣旨と活用想定例

○ H24 質的転換答申/設置基準改正内容・効果

アカデミック・カレンダー

- 学年暦・授業期間/授業・学修時間/1コマ時間・週コマ数/時間割編成/入学・卒業時期
- 弾力化と質保証～趣旨の徹底と認証評価
- よくある疑問と質問への回答

2学期6区分制～革新的なモジュール制

○ 「5週、10週、15週」の効果的なアレンジ

3学期制と4学期制～メリット・強みの検証

○ 「10週」「8週」/週2コマの集中学修

3学期制と4学期制の強み

教育と単位制度の実質化方策

- 学修時間の実態・不足～シラバスの見直し
- 科目番号制・標準履修単位数・プレレキジット
- 授業日数・振替日・週複数回授業・授業形態の工夫

各大学の見識と創意工夫が求められる

◆ 本書の構成 ◆

- I <法令編> 基調講義テキスト版 (A4判29頁)  
文部科学省『大学設置基準第23条の改正について』
- II <事例編> ライブ映像&スライド版 (A4判33頁)
  - ① 筑波大学(99分) 2学期制6区分/革新的モジュール制
  - ② 国際基督教大学(89分) 3学期制の強みと実際
  - ③ 高知工科大学(90分) 4学期制の強みと実際

● 講師陣 ●

講義時/2013年3月15日

- 白井 俊 / 文部科学省高等教育局 大学振興課 課長補佐
- 清水 一彦 / 筑波大学 副学長・理事
- 日比谷潤子 / 国際基督教大学 学長
- 坂本 明雄 / 高知工科大学 情報学群長・教授

- 企画編集 ○ 地域科学研究会 高等教育情報センター (KKJ)
- 映像制作 ○ (株) シネアート

お申込み・お問合せ先



地域科学研究会・高等教育情報センター

<http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/>

東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106  
〒102-0082  
TEL (03) 3234-1231 FAX (03) 3234-4993  
E-mail [kkj@chiikikagaku-k.co.jp](mailto:kkj@chiikikagaku-k.co.jp)

.....キリトリ線(※申込みの折は必ずお送りください).....

申込書

年 月 日

セミナーライブ DVDⅡ	学事暦の再構築と 教育・履修システムの進化	1セット @50,000円	(送料・税込)	セット
		2セット～ @40,000円		

勤務先

所在地 〒

申込部課名

申込連絡者名

TEL

FAX

E-mail

必要書類(チェックを入れてください)

納品書  請求書  見積書

その他必要事項 ( )

◆FAX・メールまたは郵送にてお申し込み下さい。  
◆受注後の制作のため、小会への直接注文販売制です。  
※書店では取り扱いません。

◆支払方法: 納品・請求後にお振込み下さい。  
みずほ銀行麹町支店 普通 1159880  
三菱東京UFJ銀行神田支店 普通 5829767  
三井住友銀行麹町支店 普通 7411658  
郵便振替 00110-8-81660  
口座名<(株)地域科学研究会>  
※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

# 学事暦の再構築と教育・履修システムの進化

～ 目 次 ～

## I. 基調講義テキスト〈法令編〉

### 大学設置基準第23条の改正について

～柔軟なアカデミック・カレンダーの設定～

白井 俊

はじめに

#### 1. 「授業期間」と「授業時間」

(1) 「単位」とその実質化

- 1) 単位の考え方①
- 2) 単位の考え方②
- 3) 単位の考え方③
- 4) 単位の実質化①
- 5) 単位の実質化②
- 6) 単位の実質化③

(2) 「1コマ」の考え方

(3) 「期間」と「時間」の混同

#### 2. アカデミック・カレンダーに関する経緯

(1) 設置基準上の位置付け

1) 設置基準改正経緯

2) 学士課程答申と認証評価

(2) アカデミック・カレンダーの論点と課題

1) アカデミック・カレンダーの状況①

2) よくある疑問①

3) よくある疑問②

4) アカデミック・カレンダーの状況②

5) 入学時期の問題①

6) 入学時期の問題②

#### 3. 設置基準改正とアカデミック・カレンダー弾力化

(1) 大学設置基準23条改正の趣旨と内容

(2) 大学設置基準23条改正の効果

(3) 中教審「質的転換答申」(抄)

(4) 弾力化したカレンダーの多様な例

1) 考えられる授業期間のパターン例

2) 弾力化に伴う質保証のための措置

3) よくある疑問③

【質疑応答】

資料

## II. ライブ映像&スライド版〈事例編〉

### 1. [筑波大] 学期制の改革と単位制度再考

～革新的なモジュール制の導入～

清水 一彦

はじめに

#### 1. 3学期制の問題点と2学期制のねらい

(1) 教育制度の観点から

(2) 教育運用の観点から

(3) 通用性の観点から

(4) 教育の実質化をめざして

#### 2. 学期制と単位制度の関係

(1) 米国の単位制度と学期制の特色

(2) わが国の単位制度と学期制の特徴

(3) 単位制度の本質

#### 3. 単位制度を再考する

(1) 1単位の定義の見直し

(2) 3種類の単位計算方法の撤廃

(3) 卒業制度の改革

#### 4. 質疑応答

### 2. [国際基督教大] ICUの教育・履修システム

～リベラルアーツの深化をめざして～

日比谷潤子

はじめに

#### 1. アーツ・サイエンス学科の学び

(1) 学年歴

(2) 4月/9月入学

(3) 3学期制度(1学期11週)

(4) 履修登録

(5) 学期ごとの標準受講単位数

#### 2. 教育・履修システム

(1) 科目番号

(2) 時間割(横型/縦型コース)

(3) 教授言語

(4) 成績評価法

#### 3. シラバス

(1) 学習目標

(2) 授業内容

(3) 評価基準

(4) 参考文献

#### 4. ICUにとっての3学期制の意味

#### 5. 質疑応答

### 3. [高知工科大] 4学期制の授業・履修システムの強みと実際

～1学期8週16コマ/1コマ90分/集中講義期間の学年暦運営～

坂本 明雄

はじめに

#### 1. 高知工科大学の概要

(1) 沿革

(2) 教員評価システム

#### 2. 教育・履修システム

(1) 教育・履修システムの特徴

(2) 学年歴

(3) 成績評価

(4) 演習の時間

#### 3. クォータ制の特徴

(1) 同時進行科目数が少ない

(2) 柔軟な時間割編成

(3) 週1コマが良いという声も

(4) サバティカル・クォータ

<クォータ制への声>

#### 4. 質疑応答

※本DVDについては、無断複写・複製等を禁じます。

※本編テキストは、研修用としてコピー可。

※本DVDは、2013年3月15日『単位制度の実質化と教育・履修システムの進化II』セミナーを収録・編集したものです。  
2013年5月25日に発刊した『単位制度の実質化と教育・履修システムの進化』を改題したものです。